

【試験等手数料表】

2019年10月1日改訂

【消費税込】

A: JIS D9301:2019 一般用自転車					
番号	項目		手数料	備考	
101	4.1 主要寸法		長さ、幅、サドル最大高さ	3,300 3ヶ所	
102	5.1 一般	5.1.1 先鋭部		3,300	
103		5.1.2 突起物		3,300	
104		5.1.3 ワイヤ	ワイヤキャップの離脱力	1,100	ワイヤ1本あたり
105		5.1.4 締結部品の安全性及び強度	5.1.4.1 ねじの安全性	880	1ヶ所あたり
106			5.1.4.2 ねじの強度	1,100	1部品あたり
107			5.1.4.3 折り畳み機構	2,200	1部品あたり
108			多重機構	880	
109		5.1.6 合成樹脂製部品の低温衝撃強度	合成樹脂製ペダル体	9,900	左右両側
110			合成樹脂製サドル	11,000	
111			合成樹脂製キャリヤ	5,500	
112			合成樹脂製バスケット	5,500	
113	合成樹脂製どろよけ体		不能		
114	合成樹脂製ドレスガード		5,500		
115	合成樹脂製チェーンケース		5,500		
116	5.2 制動装置	5.2.1 ブレーキシステム	別系統のブレーキ	880	
117			アスベスト含有	不能	
118		5.2.2 手動ブレーキ	a)ブレーキレバーの配置	880	
119			b)ブレーキレバーの開き	3,300	左右両側
120			c)ブレーキ及びブレーキワイヤの取付け	880	片側(目視)
121			d)ブレーキ摩擦材の固定(ブレーキ揺動試験)	11,000	
122			e)ブレーキ調整機構(調整機構)	880	片側
123			e)ブレーキ調整機構(片当たり)	880	片側
124			e)ブレーキ調整機構(ロッド式ブレーキ)	3,300	
125		5.2.3 コースタハブ	クランク逆転角度	3,300	
126		5.2.4 ブレーキの強度	a)手動ブレーキ	3,300	片側
127			b)コースタハブ	16,500	
128		5.2.5 制動性能(走路)	走路試験方法(両方、後だけ)乾燥時	50,600	前後及び後だけの2条件
129			走路試験方法(両方、後だけ)水濡れ時	57,200	前後及び後だけの2条件
130			5.2.5.4 安全で円滑な停止特性	0	上記試験(5.2.5)に含む
131			5.2.5.5 水ぬれ時と乾燥時との制動性能の比率	¥1,100	上記試験(5.2.5)の追加オプション
132			5.2.5 制動性能(試験機)	試験機による試験方法(前だけ、後ろだけ)乾燥時	22,000
133		試験機による試験方法(前だけ、後ろだけ)水濡れ時		22,000	片側、手動ブレーキのみ
134	試験機による試験方法(直線性)	0		上記試験(5.2.5)に含む	
135		簡単な走路試験	13,200		
136		5.2.5.5 水ぬれ時と乾燥時との制動性能の比率	¥1,100	上記試験(5.2.5)の追加オプション	
137	5.2.6 ブレーキの耐熱性	5.2.6.3 要求事項	55,000	5.2.5 制動性能試験(試験機・乾燥時2回分)を含む	
138		5.2.5.4 安全で円滑な停止特性(コースタハブ直線性試験)	不能		
139	5.3 操舵装置	5.3.1 操舵安定性	a)不円滑、がたつきの有無	880	
140			b)前輪分担荷重	4,400	
141			c)左右操舵角度	3,300	左右
142		5.3.2 ハンドル	5.3.2.1 一般 a)~e)	4,400	5項目
143			e)低温離脱力試験(グリップ、エンドキャップ)	8,800	左右両側
144			e)温水離脱力試験(グリップ)	6,600	左右両側
145			f)アヘッド式	1,980	
146			5.3.2.2 a)ハンドルステムの片側曲げ強度	5,500	
147			5.3.2.2 b)ハンドルバー及びステムの片側曲げ強度	5,500	

番号	項目	手数料	備考		
148	5.3 操舵装置	5.3.2 ハンドル	5.3.2.3 ハンドルステムの前方曲げ強度	8,800	
149			5.3.2.4 ハンドルバーとハンドルステムとの固定強度	3,300	
150			5.3.2.5 ハンドルステムとホークステムとの固定強度	3,300	
151			5.3.2.6 バーエンドとハンドルバーとの固定強度	5,500	
152			5.3.2.7 エアロエクステンションとハンドルバーとの固定強度	5,500	
153			5.3.2.8 ブレーキレバーの固定強度(レバー付き形ハンドルのみ)	3,300	1ヶ所あたり
154			5.3.2.9 ハンドルバー及びステムの疲労強度	26,400	逆相、同相
155			(CFRP製部品)	29,700	
156	5.4 車体部	5.4.1 フレーム体	5.4.1.2 a)パイプ、ラグ、取付金具	要相談	
157			5.4.1.2 b)左右の後つめ	要相談	
158			5.4.1.2 c)どろよけ、キャリパブレーキ取付穴	要相談	
159			5.4.1.2 d)ハンガ右わん	880	
160			5.4.1.2 e)クランク軸直角度	要相談	
161			5.4.1.2 f)シートポストの固定	1,100	
162			5.4.1.2 g)ヘッド部、ハンガ部のがたつき	880	目視、触感のみ
163			5.4.1.2 h)適切な表面処理	880	目視、触感のみ
164			5.4.1.3 サスペンションフレームの要求事項	880	目視、触感のみ
165			5.4.1.4 フレーム体の質量落下による衝撃強度	11,000	
166			5.4.1.5 フレーム体及び前ホークの前倒しによる衝撃強度	11,000	
167			5.4.1.6 フレーム体のペダル力による疲労強度	38,500	
168			(CFRP製部品)	41,800	
169			5.4.1.7 フレーム体の水平力による疲労強度	38,500	
170			(CFRP製部品)	41,800	
171			5.4.1.8 フレーム体の鉛直力による疲労強度	38,500	
172			(CFRP製部品)	41,800	
173		5.4.2 前ホーク	5.4.2.2 構造	要相談	
174			a)接合部の接合		
175			b)ハンドルステムハンドルはめ合い部	880	目視、触感のみ
176			c)下玉押しはめ合い部の偏心	要相談	
177			d)キャリパブレーキ貫通穴	要相談	
178			e)左右のつめ	要相談	
179			f)つめ溝底	要相談	
180			5.4.2.3.1 サスペンションホークのタイヤクリアランス	11,000	
181			5.4.2.3.2 サスペンションホークの引張強度	11,000	
182			5.4.2.4 前ホークの曲げ強度	13,200	
183			5.4.2.5 前ホークの衝撃強度	13,200	
184			a) 金属製前ホーク 試験方法1	11,000	
185			a) 金属製前ホーク 試験方法2	11,000	
186			a) 金属製前ホーク 試験方法3	11,000	
187			b) 繊維強化樹脂製前ホーク 試験方法1	13,200	
188			b) 繊維強化樹脂製前ホーク 試験方法3	11,000	
189			5.4.2.6 前ホークの疲労強度(金属製)	51,700	(内訳) 疲労試験 ¥35,000 衝撃試験 ¥12,000
190			5.4.2.6 前ホークの疲労強度(繊維強化樹脂製)	55,000	(内訳) 疲労試験 ¥38,000 衝撃試験 ¥12,000
191			5.4.2.7 ハブブレーキ又はディスクブレーキ用前ホーク	11,000	
192			5.4.2.7.1 ブレーキ取付け部の強度	22,000	
193			5.4.2.7.2 ブレーキ取付け部の疲労強度	11,000	
192	5.5 走行装置	5.5.1 車輪及びタイヤ	5.5.1.1 車輪の振れ	5,280	車輪1本あたり、左右両側面
193			5.5.1.2 タイヤクリアランス	880	車輪1本あたり

番号	項目	手数料	備考
194	5.5 走行装置		
	5.5.1 車輪及びタイヤ	4,400	車輪1本あたり
195			
	5.5.1.3 車輪の強度		
196			
	a) 横方向の強度	11,000	車輪1本あたり
	b) 縦方向の強度	8,800	車輪1本あたり
	c) スポーク張力	3,300	車輪1本あたり
197			
	5.5.1.4 車輪の保持		
198			
	a) ハブナットの最低取外しトルク(緩めトルク)	8,800	
199			
	b) 車輪の固定	880	
200			
	c) 前車輪の保持 1)二次的車輪保持具	3,300	
201			
	c) 前車輪の保持 2)ナット	3,300	
202			
	c) 前車輪の保持 3)カムレバー	14,300	7項目
203	5.5.2 クイックリリース装置	880	車輪1本あたり
204	5.5.3 リム, タイヤ及びチューブ		
205			
	5.5.3.2 表示空気圧	3,520	車輪1本あたり
206			
	5.5.3.3 タイヤとリムとのかん合強度	1,760	
207			
	5.5.3.5 リムの摩耗	33,000	
	5.5.3.6 繊維強化樹脂製車輪の耐熱性	8,800	車輪1本あたり
	5.5.3.7 合成樹脂製車輪の耐熱性		
208	5.6 駆動装置		
209	5.6.1 ペダル踏面	1,760	片側
210	5.6.2 ペダルクリアランス	2,200	左右1ヶ所あたり
211			
	a) ペダル接地角	+6,600	追加料金
212			
	(サスペンション機構)	1,100	片側
213			
	b) トウクリアランス	8,800	
214	5.6.3 駆動システムの強度		
215			
	a) チェーン駆動	不能	
216			
	b) 歯付きベルト駆動	5,500	1ヶ所あたり
217	5.6.4 ギヤクランクの強度及び耐久性		
218			
	5.6.4.1 クランクのペダル取付部の強度	5,500	
219			
	5.6.4.2 クランクとギヤ板との固定強度	11,000	1ヶ所あたり
220			
	5.6.4.3 クランクの水平落下による衝撃強度	4,400	1ヶ所あたり
221			
	5.6.4.4 クランクの鉛直落下による衝撃強度	26,400	
222			
	5.6.4.5 クランクアセンブリの疲労強度	29,700	
	(CFRP製部品)	26,400	
	(MTB)	29,700	
	(CFRP製部品)	要相談	
	5.6.4.6 ギヤ板及びクランク軸アセンブリの歯底部の振れ		
223	5.6.5 ペダルの強度及び耐久性	4,400	片側
224			
	5.6.5.1 ペダルの強度	4,400	片側
225			
	5.6.5.2 ペダル先端部の強度	11,000	
226			
	5.6.5.3 ペダルの衝撃強度	16,500	
227			
	5.6.5.4 ペダルの疲労強度	11,000	
228	5.6.6 チェーン又は歯付きベルトの強度	11,000	
229			
	a) チェーン 引張強さ	11,000	
230			
	a) チェーン ピン抜け強さ	不能	
231			
	a) チェーン 硬さ(HV,HRA)	13,200	プーリー持ち込みによる
232			
	b) 歯付きベルト 1) 引張強度	要相談	
233			
	b) 歯付きベルト 2) 耐油性	15,400	プーリー持ち込みによる
234			
	b) 歯付きベルト 3) 耐水性	13,200	
235	5.7 座席装置		
236			
	5.7.1 サドルの寸法	1,100	
237			
	5.7.2 シートポストのはめ合わせ限界標識	4,400	下方及び側方
238			
	5.7.3 サドル及びシートポストの強度及び耐久性	4,400	前端部及び後端部
239			
	5.7.3.1 サドルとシートポストとの固定強度	44,000	
240			
	5.7.3.2 サドルのはめ込み強度	38,500	
241			
	5.7.3.3 サドル及びシートポストの疲労強度	41,800	
242			
	5.7.3.4 シートポストの疲労強度 a) 第1段階	13,200	
243	5.8 保護装置		
244			
	5.8.1 チェーン又は歯付きベルトの保護装置	1,100	
	5.8.2 回転中の車輪の保護	880	
	a)ファイヤ切断時への対処		

番号	項 目		手数料	備考	
245	5.8 保護装置	5.8.2 回転中の車輪の保護	b)スポークプロテクタの装備	880	
246		5.8.3 前どろよけ	第1段階	3,300	
247			第2段階	3,300	
248	5.9 停立装置		操作、安定性	1,100	
249			繰返し疲労性	35,530	
250			両立スタンドの静的強度	17,600	
251			1本スタンドの静的強度	17,600	
252		5.10 積載装置	5.10.1 リヤキャリア	耐温度性 耐高温性	5,500
253	耐温度性 耐低温性			5,500	
254	耐温度性 低温耐衝撃性			5,500	
255	静的強度 垂直方向			17,600	
256	静的強度 側方			6,600	
257	動的強度 垂直方向			26,400	
258	動的強度 側方			26,400	
259	5.10.2 リヤキャリア及びフレームの取付け強度			側方	8,800
260	5.11 照明装置及びリフレックスリフレクタ	5.11.1 照明装置	a)前照灯の性能	不能	
261			b)尾灯の性能	不能	
262			c)電気コードの接続部	1,760	
263		5.11.2 リフレックスリフレクタ	a) フロントリフレクタ	1)有無、色	880
264				2)位置	880
265				3)反射体の装備	880
266				b) リヤリフレクタ	1)有無、色
267			2)位置	880	
268			3)光軸	3,300	
269			(サスペンション機構をもつ自転車)	5,500	
270			4)固定強度	3,300	
271			c) ペダルリフレクタ	1)有無、色	880
272			2)位置	880	
273			3)レンズ面	880	
274			d) サイドリフレクタ	1)有無、色	880
275			2)位置、3)個数	880	
276			4)再帰性反射環装備時の注意事項	880	
277	5.12 警音装置		ベル、ブザーの装備と取り付け位置	880	
278			ベルの性能(JIS D9451)	不能	
279	5.13 附属装置		a)シリンダ錠	880	
280			b)箱型錠	880	
281	5.14 完成車の路上試験			13,200	
282	6 外観		a)めっき、塗装面 b)仕上げ面 c)マーク類	2,640	
283	8.1 製品の表示		a) 製造業者名又はその略号	880	
284			b) 車体番号	880	
285	8.2 リヤキャリアに関する表示			880	
286	8.3 表示の耐久性			要相談	
287	9 取扱説明書		a)~y)	9,020	
288	10 商品選択上の情		添付カード	880	

B: その他の自転車試験

番号	項 目		手数料	備考
301	その他の自転車試験	制動性能(制動距離)	(a) 乾燥時(前のみ+後のみ)	50,600
302			(b) 水濡れ時(前のみ+後のみ)	57,200
303		耐久性	ダブルドラム試験	33,000
304			ダブルドラム試験(クランク駆動付加)	4,400
305			ダブルドラム試験(ブレーキ操作付加)	11,000
306		電動アシスト自転車	駆動補助率	57,200
307			同上	24,200
308			一充電当たりの走行距離の測定	57,200
309			同上	24,200
310		一般用自転車	フレームの耐振性試験	19,800
311			フレームの耐振性試験(類形車)	29,700
312			ブレーキワイヤの繰返し強度試験	38,500
313			ブレーキワイヤの引張強度試験	3,300

番号	項 目		手数料	備考		
314	その他の自転車試験	幼児2人同乗用自転車	走行時の振動	22,000		
315			駐車時の安定性	28,160		
316			三輪四輪の制動性能	1,760		
317			ハンドルの剛性	5,500		
318			耐振性試験	33,000		
319		幼児用自転車	手動ブレーキの制動力試験(6.1.5.1)	33,000	前・後2試験	
320			コースタハブの制動力試験(6.1.5.2)	16,500		
321			補助車輪の寸法(5.5.4.2)	3,520		
322			補助車輪の強度(5.5.4.3)	8,800	垂直力試験及び後方力試験の2試験	
323		BAA自転車安全基準	ブレーキレバーの固定強度	4,400	左右	
324			ブレーキレバーの転倒強度	6,600	左右	
325			クランクの強度試験(追加35°)	13,200		
326			ペダル体の引き抜き強度	4,400	左右	
327			前車輪異物挟み込み防護装置の大きさ	2,200		
328			MTB類形車の前ホークへの表示確認	880		
329			クイックレバー、折りたたみ機構表示確認	880		
330			重要保安部品への表示確認	880	1部品	
331			ハブ	ハブの回転摩耗試験	26,400	
332			車輪	衝突試験(車輪のみ)	13,200	1試験
333		衝突試験(車輪+フレーム等)		16,500	1試験	
334		衝突動画		4,400	データ提供	
335		車輪台上走行試験		33,000	基礎料金(500kmまで)	
336		同上		16,500	以降500km毎	
337		スポーク		スポークの切断強度試験	8,800	
338		チェーン引き	チェーン引きの破断強度試験	8,800		
339		ワイヤ錠、チェーン錠	ワイヤ錠、チェーン錠の引張強度試験	8,800		
340		灯火装置	ダイナモの運転特性	41,800		
341		自転車用幼児座席	振動試験	33,000		
342			足乗せ斜め作動耐久試験	27,500		
343			静荷重試験(10項目)	55,000		
344			耐落下衝撃性試験(高温)	8,800		
345			耐落下衝撃性試験(低温)	9,900		

C: JIST9201:2016 手動車椅子試験

番号	項 目		手数料	備考
401	10.1.1.1	静止力試験	11,000	
402	10.1.1.2	制動力試験	11,000	
403	10.1.2	静的安定性試験	19,800	座位変換を除く
404	10.1.3	直進走行性試験	13,200	
405	10.1.4	駆動輪・主軸の振れ試験	9,350	左右
406	10.1.5	ハンドリムの振れ試験	9,350	左右
407	10.2.1	シート耐荷重試験	13,200	
408	10.2.2	アームサポート下方耐荷重試験	13,200	
409	10.2.3	アームサポート上方耐荷重試験	13,200	
410	10.2.4	フットサポート上方耐荷重試験	13,200	
411	10.2.5	ティッピングレバー耐荷重試験	13,200	
412	10.2.6	手押しハンドル上方耐荷重試験	13,200	
413	10.2.7	バックサポート部の耐荷重試験	座位変換形	不能
414	10.2.8	グリップ耐離脱性試験	13,200	
415	10.2.9	キャスタ耐荷重試験	13,200	
416	10.2.10	制動用ブレーキの強度試験	6,600	左右
417	10.3.1	バックサポート斜め耐衝撃性試験	16,500	
418	10.3.2	フットサポート耐衝撃性試験	16,500	
419	10.3.3	ハンドリム耐衝撃性試験	16,500	
420	10.3.4	キャスタ耐衝撃性試験	16,500	
421	10.3.5	シート耐衝撃性試験	座位変換形	不能
422	10.4.1	駐車用ブレーキの耐久試験	11,000	1万回当たり
423	10.4.2	走行耐久性試験(ダブルドラム式)	27,500	基礎料金
424	10.4.2	同上	22,000	5万回当たり
425	10.4.3	車椅子落下試験	66,000	座位変換形も同じ
426	10.4.4	キャスタアップ繰返し試験	66,000	
427	6.構造7.寸法8.外観	外観・構造・寸法	27,060	

D: その他の試験及びその他の経費					
番号	項 目		手数料	備考	
501	その他の試験及びその他の経費	静的応力測定	9,900	1点1試験	
502		同上	3,300	1点追加	
503		動的応力測定	22,000	1点1試験	
504		同上	4,400	1点追加	
505		加速度測定	22,000	1点1試験	
506		同上	4,400	1点追加	
507		静荷重試験	8,800		
508		荷重落下衝撃試験	9,900		
509		振動試験	3,300	1試料1時間	
510		動電型加振試験	4,400	1試料1時間	
511		油圧加振試験	(1台使用)	4,400	1試料1時間
512		同上	(2台使用)	6,600	1試料1時間
513		ロックウェル硬さ		3,300	1点1試験
514		同上		1,100	1点追加
515		オートグラフ (通常)		13,200	
516		オートグラフ (難)		16,500	
517		原因究明調査		45,100	基本料金(着手料)
518		電子顕微鏡写真撮影	1試料1視野	13,200	
519			1試料追加1視野	4,400	
520		真空蒸着		9,020	1試料
521		電顕観察試料調整		9,020	1試料
522		非破壊検査(超音波)	1試験	22,000	
523			1調査1式	55,000	
524		超音波厚さ測定	1試料1点	1,100	
525			10点以上	別途見積り	
526		EDX定性分析	指定1元素	3,300	注) 参照
527			RoHS指定5元素	11,000	
528			玩具の安全性8元素	16,500	
529			定量分析	別途見積り	
530		トルクレンチ調整		880	
531	機械加工費		10,780	1時間当たり	
532	労務費(試験前準備)		4,510	30分当たり	
533	労務費(試験後整理)		4,510	30分当たり	
534	シャーシダイナモメータ使用	立会い付き(通常)	169,400	1日(貸与)	
535		立会いなし(経験者等特別許可した場合)	123,200	1日(貸与)※	
536	試験路使用		3,300	1時間当たり(貸与)	
537	立会試験(追加請求)		11,000	半日当たり	
538	試験証明書/試験報告書		3,300	表紙含む2ページまで	
539	同上		2,200	以降1ページ	
540	出張指導料		45,100	1日当たり	
541	研修指導料		45,100	1日当たり	
542	マイクロスコープによるマクロ観察	(職員対応)	5,280	30分当たり	
543		(依頼者のみでの対応)	3,300	1時間当たり	
544		(撮影方法指導対応)	4,510	30分当たり	

注) ※準備作業を伴う場合は別途労務費(試験前準備)を申し受けます